

大谷光瑞師の

構想と居住空間

入場無料

2018 10月3日(水)～10月13日(土) / 限定追加公開日 18日(木)

展観時間：10時～17時（入場受付は16時30分まで）

※展示のみ・映像展示なし

龍谷大学大宮学舎 本館1階展観室

※駐車場は有りません。公共の交通機関をご利用ください。

主催 龍谷大学図書館

共催 大谷記念館・龍谷ミュージアム・古典籍デジタルアーカイブ研究センター
世界仏教文化研究センター・アジア仏教文化研究センター

380
YEARS 
ANNIVERSARY

大谷光瑞師遷化70年記念

大谷光瑞 師の 構想と居住空間

龍谷大学大宮図書館2018年度特別展観は、大谷光瑞師遷化70年を記念して「大谷光瑞師の構想と居住空間」をテーマに開催いたします。光瑞師は、西本願寺第22世宗主としてだけでなく、大谷探検隊(1902-1914)の派遣者として著名で、探検隊の将来品である大谷コレクションの研究はもとより、最近では、宗主退任後の動向に注目した研究もおこなわれています。

光瑞師は、宗教者(仏教者・念仏者)でありつつ、探検家、研究者、教育者、実業家、農事者、著述家といった様々な側面を持っていました。今回の特別展観では、光瑞師の思想や構想の原動力となった居住空間、そして、彼の多彩なる活動を新たな資料をまじえて紹介します。

この度の展観を通じて、光瑞師の目指したものを追体験する空間を共有して頂ければ幸いです。



ロンドン・ブライトンでの大谷光瑞(明治34年(1901)8月22日)

【展示構成】

- 1 鏡如宗主の宗祖親鸞聖人650回大遠忌法要
- 2 大谷光瑞の建物
- 3 大谷光瑞の執筆活動
- 4 実業家・研究者 大谷光瑞
- 5 特別出陳(三夜荘での歌会関連資料)
- 6 大谷光瑞肖像と遺品
- 7 映像展示



陶器嵌め込み扁額(中尾万三資料)
中国・宋時代(10～13世紀)
個人蔵



Chinese Turkestan and Kansu
Kun-Lun Range Chinese Turkestan 大宮図書館蔵



「鏡如宗主の五七日法要」(映像)
昭和23年(1948)大谷本廟他
浄土真宗本願寺派蔵



三夜荘歌会関係者の短冊 明治～昭和時代 祐西寺蔵



【主な展示品】

- 『宗祖大師六五〇回大遠忌紀念帖』明治44年(1911)刊 大宮図書館蔵
- 『二楽荘写真帖』明治45年(1912)刊 大宮図書館蔵
- 大谷光瑞の建物 写真パネルと関連資料
- 鏡如宗主着用の七条袷袢 大谷記念館蔵
- 『Asie centrale (Thibet)』1889年刊 大宮図書館蔵
- 「皆山なかアルバム」大正～昭和時代 個人蔵
- 大谷光瑞の著書 大宮図書館蔵
- 「二楽荘と大谷探検隊」(映像)

Access

- JR「京都」駅から徒歩約10分(市バス約3分)
Approximately 10 minutes walk from JR Kyoto Station (Approximately 3 minutes by bus)
 - 阪急「大宮」駅から市バス約5分「七条大宮・京都水族館前」下車
Approximately 5 minutes by bus from Hankyu Omiya Station Stop at Nanajo-Omiya, Kyoto Suizokukan-mae (Kyoto Aquarium)
 - 京阪「七条」駅から徒歩約20分
Approximately 20 minutes walk from Keihan Shichijo Station
- ※車の乗車は、ご遠慮くださいますよう、お願いいたします。
As parking is limited, please use public transport
- 〒600-8268 京都市下京区七条通大宮東入大町125-1
125-1 Daiku-cho, Shichijo-dori, Omiya Higashi-iru,
Shimogyo-ku, Kyoto 600-8268
Tel. 075-343-3311